

ワークショップ II

先天性トキソプラズマ症の現状と課題 Problems of congenital toxoplasmosis 大会第3日目 3月31日(日)

12:30~14:00

座長：野崎智義（感染研・寄生動物）

WS-05 おなかの赤ちゃんが健康に生まれてくるために。『トーチの会』の誕生と、目指す役割
渡邊 智美¹⁾

¹⁾先天性トキソプラズマ症&サイトメガロウイルス感染症患者会「トーチの会」

WS-06 13年間にわたるトキソプラズマ IgM 抗体陽性妊婦 779 例の前方視的検討

小島 俊行¹⁾

¹⁾三井記念病院

WS-07 本邦におけるトキソプラズマ分離株の分子タイピング

永宗 喜三郎^{1,2)}, 喜屋武 向子³⁾, 山本 徳栄⁴⁾, 山野 安規徳^{1,5)}, Khan Asis⁶⁾, Sibley L. David⁶⁾

¹⁾国立感染研・寄生動物 ²⁾筑波大・生命環境系 ³⁾沖縄衛研・衛生科学 ⁴⁾埼玉衛研・臨床微生物 ⁵⁾筑波大・院・生命環境科学 ⁶⁾Washington Univ. Sch. Med.

WS-08 マウス胎盤におけるトキソプラズマ感染単核球の挙動

高島 康弘¹⁾, 可知 星来¹⁾, 鬼頭 克也¹⁾

¹⁾岐阜大・獣医寄生虫

WS-09 インターフェロン誘導性遺伝子群 GBP の抗トキソプラズマ自然免疫における役割の解明

山本 雅裕^{1,2)}, 大嶋 淳^{1,2)}, 馬 知秀^{1,2)}, 神山 長慶¹⁾, 竹田 潔^{2,3)}

¹⁾阪大・微研・感染病態 ²⁾免フロ ³⁾阪大・医・免疫制御